

Scratch でつくるう！

テキスト No. 1

スプライトをキーボードで動かそう



StudioWaka

■このテキストのもくひょう

スプライトをキーボードで動かそう

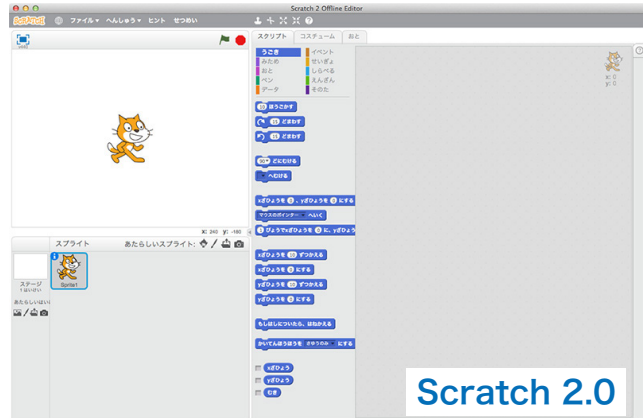
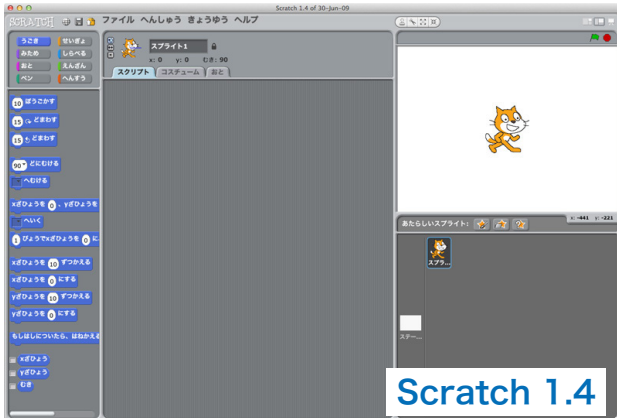
- ・スペースキーで動かす
- ・カーソルキーで動かす
- ・よこに動かす
- ・たてに動かす

■このテキストでおぼえるブロック



1 スペースキーで動かそう

はじめに、スプライトを動かしてみよう！



あたら
新しいファイルではじめます。まず、このスクリプトを作ろう。



！ ちゅうい！

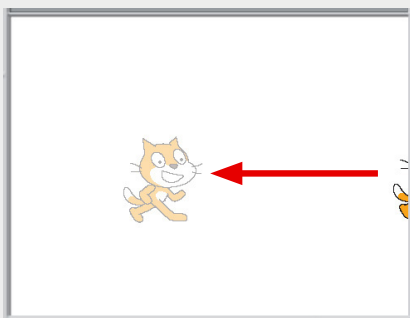


ネコのスプライトが
えらばれているか、
チェックしよう。

うご
動かしてみよう！

スペースキーを1回だけおすと、どうなるかな？

スペースキーをずっとおしつづけると、どうなるかな？

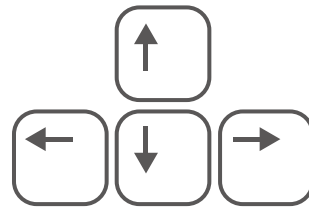


ネコが、はしっこまで動いたら、
まん中にドラッグしてもどしてから
また動かしてみよう。

2 カーソルキーで動かそう^{うご}

よくあるゲームのように、カーソルキーで動くようにしてみよう。

さっきと、ここが^か変わったよ。



カーソルキー

🚩 動かしてみよう！^{うご}

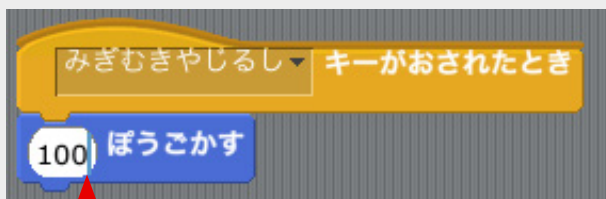
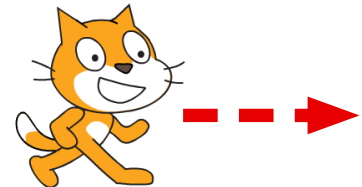
みぎむきやじるしキーをおすと、どうなるかな？



🌀 かいぞうしてみよう！



ここの^{かず}数を、^か変えて^{うご}動かそう。
どうなるかな？
(※ 1 ~ 100 ぐらいのはんい)

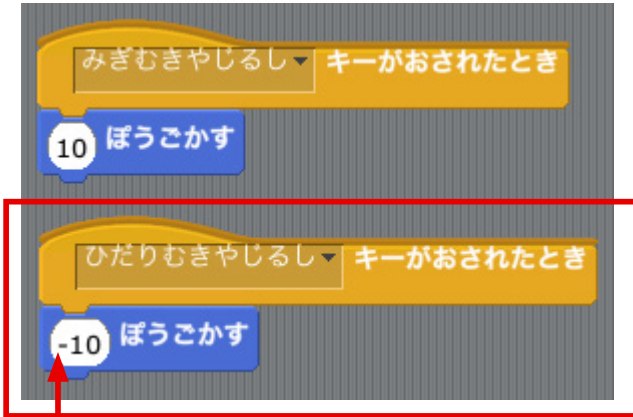


カーソルが^{にゆうりよく}入力^{ばしよ}の場所^{うご}にあると、
スペースキーやカーソルキーで動か^{うご}せなくなるので、
画面のどこかを^{がめん}クリックして、^{にゆうりよく}入力^{はず}から外^{うご}してから動かします。

3 はんたいがわに動かそう

こんどは左に動くようにしてみよう。

やり方はいくつかありますが、まず、「- (マイナス)」を使う方法でやってみます。



このスクリプトを、つかします。

ここに、「-」を入れます。

「- (マイナス)」というのは、
「0 (ゼロ)」よりも少ない数を
表すのにつかいます。
「はんたいがわ」って考えてもいいですよ。

🚩 動かしてみよう！

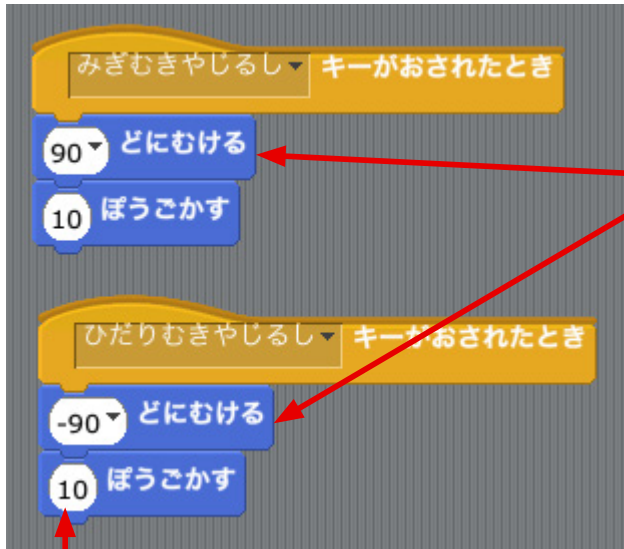
ひだりむきやじるしキーをおすと、どうなるかな？



4 スプライトの向きを変える

いどうさせたい**方向**へ、**向きを変えて**から、**動か**してみよう！

さっきとはちがって、**ネコの向きを変えて**から**動く**ようにします。



あたらしいブロックを入れます。

90 度や -90 度ってなんだろう？

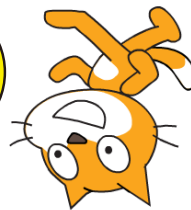
→テキスト No.3

「**角度**」について知ろう

を見てね

ここは、**マイナス**をなくします。
スプライトの向きを指定するときは、
マイナスは**使**いません。

-90ど



90ど

🚩 動かしてみよう！

みぎむきやじるしキーをおすと、どうなるかな？



ひだりむきやじるしキーをおすと、どうなるかな？



? かんがえよう！

うえむきやしたむきも、同じようにできるかな？

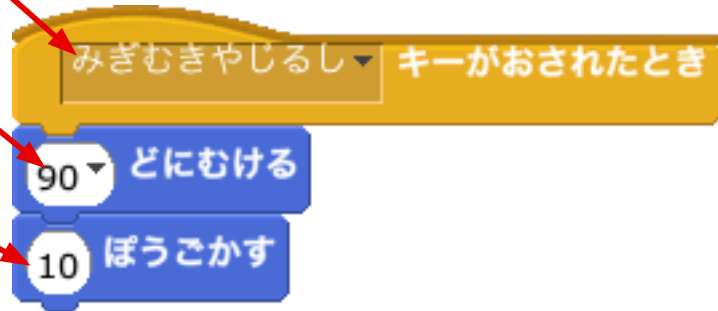
(こたえは、つぎのページ)

おぼえたブロック

Spriteを動かすための
キーをえらぶ

Spriteの向きをえらぶ

1回キーをおしたときの
動く長さをきめる



かんがえよう！のこたえ

